

広報

としま

特集版

令和3年
1月号
No.1908



豊島区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



賀正

まちをキャンパスにして潤いを育む

新春のお慶びを申し上げます



豊島区議会議長
村上宇一



豊島区長
高野之夫

昨年は、新型コロナウイルスという未曾有の難局に、全世界が知恵と勇気で立ち向かった一年となりました。豊島区も区民の皆さんの不安に寄り添いながら感染拡大防止と社会経済活動の両立に、全力を挙げて取り組んでまいりました。

昨年7月に豊島区は、これまでの文化によるまちづくりを高く評価され、東京で初めて「SDGs 未来都市」と「自治体SDGs モデル事業」にダブル選定されました。

SDGsモデル事業の第一弾となるイケ・サンパークのファーマーズマーケットでは埼玉県の安全で新鮮な野菜、区内の名品、友好・交流都市の特産物とともに世代や地域を超えた交流が生まれ、人々の笑顔があふれています。この新たな豊島区の台所や色彩豊かなウイロードなど、区内には至るところに、生活に密着した多様な文化が息づいています。これら文化の灯を未来に継承していくため、昨年11月に基礎自治体では初めて「としま文化の日」を定め、誰一人取り残さない社会を目指す「SDGs 都市宣言」も行いました。

文化は人の心を豊かにし、まちににぎわいを生み、平和と未来をもたらします。コロナウイルス感染防止対策を徹底しつつ、文化による創造力で、躍進する豊島区の未来を皆さんと一緒に描いてまいりましょう。

高野之夫

アートでまちづくりに挑戦

美術作家 植田志保 × 豊島区長 高野之夫

2019年11月、池袋駅の東側と西側を結ぶ通路「UIロード」が明るく美しい空間に生まれ変わりました。鮮やかな絵画を通路全体に描いたのは美術作家の植田志保さん。制作にかけた思い、まちの人々から得た力、そしてSDGs未来都市に欠かせないまちの潤いを文化によって育む大切さについて高野之夫区長と語り合いました。



人々の思いを感じ続けた制作期間

高野●UIロードが生まれ変わってから1年が経ちました。植田さんには77mに及ぶ通路の壁と天井に絵を描くという偉業を成し遂げていただき感謝しています。池袋の第一印象はいかがでしたか？

植田●エネルギーのあるまちだと思いました。むき出しで生々しくて、すごく本音を出していて、正直なまちだと感じました。

高野●アーティストらしい素晴らしい表現ですね。池袋はずっと「怖い、暗い、汚い」という昔の印象を引きずっていました。さらに2014年に豊島区は消滅可能性都市だと指摘されました。「若い人にも人気があるのに、なぜ？」と、私だけでなく、多くの区民がそう思ったでしょう。でも、私はそのピンチをチャンスに変えようと決意したのです。

植田●UIロードのプロジェクトが始まる前に豊島区のまちづくりを勉強しましたが、本当に数多くの取組みをされてきましたね。

高野●消滅させないためには、子育てしやすいまち、女性に優しいまちを作らなきゃいけない。その大きなポイントがUIロードだったのです。池袋駅の北側には東口と西口を結ぶ通路が駅構内以外ではUIロードしかありません。天井が低い通路を平日で3万人、週末になると5万人ほどの人々が通ります。歩行者だけでなく、自転車も、ベビーカーも利用する。でも調べてみると通勤者のうち女性は3割しかいなかったんです。

植田●それでプロジェクトが始まるのですね。
高野●国際アート・カルチャー都市にふさわしいシンボルにしたい。そう思って適任者を探しているときに植田さんに出会えたわけです。UIロードを最初に見たとき、何を感じましたか？

植田●2017年12月、クリスマスの日に区の職員の方とUIロードで待ち合わせをしました。通路の中に入ると、なぜか心が震えました。いろんな命がここにあった。そのエネルギーの強さに引きつけられ、泣きそうな気持ちになりました。そこにある魂のようなものを一つひとつ撫でるように壁を手で触っていく。すると、ありのままがいい、この場所のすべてを肯定しながら、感じたことを表現すれば美しくなり、そのエネルギーは駅の東西をめぐり、循環する。そう強く思えました。

高野●植田さんが壁に手をあて、瞑想にふけている姿を見たことがあります。ああ、この方は我々には分からない場のエネルギーを感じて、絵を描いてくれるのだと。それは驚きであり、この方をお願いして本当によかったと思った瞬間でした。8か月に及ぶ長期間の制作。それも公開制作です。いろいろな交流がありましたか？

植田●たくさんありました。陰陽混合、喜怒哀楽というふうな、まるで人生の縮図のような日々でした。心の裏をたくさん見ました。区長さんをはじめ、職員の方々、まちの人々が本当に興味を持ってくださいました。「何ができるんだろう、楽しみだね」と声をかけてくれる人も多くて。みなさん、UIロードの話をするとき、「昔は汚かったんだよ」と言うのですが、

その口調がまるで自分の子どもの話をするように優しい。みなさんにとって、本当に思い入れのある場所だと感じることができました。

高野●植田さんとまちの人々との共同制作ですね。植田●本当にそうです。

高野●きっとまちの人たちも植田さんの意気込みを感じて、制作を応援したいと思ったのでしょうか。UIロードでの挑戦は「豊島区は本当にまちを変える」という実感として区民に広がっていきました。植田ファンもたくさんできましたね(笑)。

文化は日々の心の動きの積み重ね

高野●豊島区では消滅可能性都市を機に大きな政策転換をして、子育てしやすい、女性に優しいまちにする取組みを進めてきました。しかし、現実への対応だけでなく、未来へのビジョンが必要です。それが「国際アート・カルチャー都市構想」です。その理念は、まさにSDGsが提唱する誰ひとりとして取り残さない社会であり、日常に潤いがある人間らしい暮らしのあるまちづくりです。国際アート・カルチャー都市への取組みが評価され、豊島区はSDGs未来都市と自治体SDGsモデル事業に選ばれました。UIロードの挑戦は、まさに取組みのシンボルです。

植田●文化というのは日々の心の動きの積み重ねです。豊島区には思いやりがあり、うれしい感じがまちにあります。特別なことでなく、日常のまちの



いたるところで感じられます。それは豊島区に心ある文化が根付いていることの証だと思えます。
高野●昨年は池袋駅に設置予定のストリートピアノにも絵を描いていただきました。区役所の倉庫で長年、保管されていたものです。最初、どのように感じましたか？

植田●とても凛としたピアノでした。古くて、傷もあったのですが、弾いてみると素晴らしい音を奏でてくれました。「ずっと眠っていたけど、目を覚ましたよ」と伝えてくれたような幸せな感覚です。

高野●昨年11月には大塚駅でお披露目しましたが、ものすごく感動しましたね。巷にはたくさんのホールがあって、そこで名演奏が披露されています。でも私は誰でも足を止めて楽しめる音楽やアートがまちなかにあることに意味があると思えます。まち全体がキャンパスです。その際たるものが、UIロードであり、今回のストリートピアノです。

植田●ふと、そこにあるものに心を支えられることって、ありませんか？なぜか分からないけれど、

偶然出会えたものに助けられる。まちなかに文化があることが私たちにそういう力を与えてくれるのだと思えます。

高野●東京芸術劇場の隣に、野外劇場であるGLOBAL RING THEATREを作りました。まちゆく人々が生演奏に耳を傾けている風景。まちの雰囲気ガラッと変わりました。まちの隅々にそういった文化がある。それこそが豊島区が目指す文化都市の姿です。

植田●隠れている思いやりや愛をしみじみと感じられる。豊島区は本当に豊かなまちだと思えます。

心のエネルギーを充電できる場所

高野●今、コロナ禍で日本全体が閉塞感に沈んでいます。でも、そんな時だからこそ、未来のイメージが必要です。何が来よう豊島区は楽しいまちであり、誇りに思えるまちであるという思いを区民の方々が持てる。それは本当に強みだと思えます。植田●コロナ禍によって、みんな自分にとって本当

に大切なことは何か考えていると思えます。そんなとき、豊島区にあれば心のエネルギーを充電できる。むき出しのエネルギーが溢れ、まち全体で活気を体感できますから。

高野●植田さんにしか見えない豊島区の魅力があります。一緒にその魅力を発掘して、区民のみなさんに伝えていきましょう。世界で認められるようになって、豊島区のアドバイザーとして関わってほしいです。豊島区を忘れないでね(笑)。

植田●忘れません！豊島区が大好きですから。
高野●心強いです。今日はありがとうございました。
植田●こちらこそ、ありがとうございました。

▶ 植田志保 (うえだしほ)

美術作家。兵庫県生まれ。五感を通じ、記憶や意識に潜む色の有機的な動きを捉えた表現を発表してきた。対話描画、装画、空間への作品提供。舞台のアートワークを担当するなど、活躍は多岐にわたる。フランス、スイス、ドイツでの展覧会、国内での個展多数。UIロードでの功績が認められ、豊島区文化栄誉賞が贈られた。



1925年に開通した「雑司が谷隧道」が1986年に改修されUIロード(WE ROAD)に。2019年、老朽化した通路を明るく、きれいに女性も安心して通行できるように植田さんの協力を得て、アートを感じる空間に生まれ変わった。



「一あおのふるまいー池袋駅ストリートピアノ」区役所で眠っていたピアノに植田さんが鮮やかな絵をペインティング。昨年11月にはセレモニーが「R大塚駅で開かれ、(一助)100万人のクラシックライブによる演奏も行われた。今年春頃には池袋駅に設置される予定。

IKE・SUN PARK FARMERS MARKET

～週末ごとの新しい出会い～

- 場所…としまみどりの防災公園(IKE・SUNPARK) 東池袋4-42
- 開催日時…ホームページ(右記2次元コード参照)でお知らせします。



自治体SDGs
モデル事業第1弾!



IKE・SUN PARK <https://ikesunpark.jp/>

- Facebook facebook.com/ikesunpark/
- Twitter @ikesunpark
- Instagram @ikesunpark

〒公園緑地課公園計画グループ ☎4566-2697



入場時の検温・消毒や
マスク着用といった
感染症対策をしっかりと
実施しています。

1月上旬 新春のご挨拶状を送付します

本年度75歳以上を迎えられる皆様に往復はがきにて年始のご挨拶状を送付します。返信側には困りごとを記入していただき、お近くの高齢者総合相談センターへ相談できるようになっています。お気軽にご返信ください。
☎高齢者福祉課高齢者事業グループ ☎4566-2432

年始暮らしのガイド

☎総務課総務グループ ☎3981-4451 (1月1～3日は区役所 ☎3981-1111へ)

施設名	年始(から)
区役所(東・西区民事務所、生活福祉課、西部生活福祉課含む)	1月4日(月)
区民集会室など	池袋第三、目白第一 1月5日(火) 上記以外の区民集会室、帝京平成大学池袋キャンパス内集会室、心身障害者福祉センター会議室、駒込福祉作業所会議室 1月4日(月)
暮らしの関係施設	ふるさと千川館 1月2日(土) 南池袋斎場 1月3日(日) としま産業振興プラザ(IKE・Biz)、区民ひろば(区民ひろば集会室含む)、自転車保管所、豊島リサイクルセンター、豊島清掃事務所、自転車駐輪場(巣鴨地区・目白地区自転車駐輪場、路上駐輪場を除く) 1月4日(月) 男女平等推進センター(エポック10) 1月5日(火)
保健・福祉・教育施設	高齢者総合相談センター(地域包括支援センター)、高田介護予防センター、東池袋フレイル対策センター「いーとこ」、心身障害者福祉センター、福祉作業所、生活実習所、東・西障害支援センター、池袋保健所、長崎健康相談所、中高生センター、子どもスキップ、東・西子ども家庭支援センター、区立保育園、教育センター、豊島健康診査センター、豊島区民社会福祉協議会、東京広域勤労者サービスセンター 1月4日(月) 池袋本町プレーパーク 1月5日(火)

施設名	年始(から)
文化施設	あうるすぽっと、東京建物 Brillia HALL、としま区民センター、地域文化創造館(千早地域文化創造館多目的ホールは3月まで休館) 1月4日(月) 図書館(中央・巣鴨・目白)、郷土資料館、鈴木信太郎記念館、みらい館大明 1月5日(火) 図書館(駒込・上池袋・千早) 1月6日(水) 熊谷守一美術館 1月8日(金) 豊島ふくろう・みみずく資料館 1月9日(土)
体育施設	豊島体育館、総合体育場、西巣鴨体育場、荒川野球場、雑司が谷体育館、巣鴨体育館、三芳グラウンド、池袋スポーツセンター、南長崎スポーツセンター(多目的広場を含む) 1月4日(月)
観光・公園施設	雑司が谷案内処 1月1日(祝) 豊島区観光情報センター、池袋の森、目白の森、目白庭園 1月4日(月) トキワ荘マンガミュージアム、トキワ荘通りお休み処 1月5日(火)
土木事務所	公園管理事務所、道路工事事務所 1月4日(月)
まちづくりセンター	染井、上池袋第一・第二、東池袋 1月5日(火)
その他開放施設	地域活動交流センター 1月4日(月)

年始の休日診療などのご案内

☎地域保健課管理グループ ☎3987-4203 (1月1～3日は区役所 ☎3981-1111へ)

内科・小児科を受診する方は必ず当日事前に電話してから受診してください。受診の際は、健康保険証を忘れずにお持ちください。

診療機関	診療日	受付時間	所在地	電話番号	
内科・小児科 休日診療所	池袋休日診療所	1月1日(祝)～4日(月)	午前9時～正午、午後1時～9時30分	東池袋4-42-16 池袋保健所1階	3982-0198
	長崎休日診療所	1月1日(祝)～4日(月)	午前9時～正午、午後1時～4時30分	長崎2-27-18 3階	3959-3385
	小林内科クリニック	1月1日(祝)	午前9時～午後4時30分	巣鴨1-4-1	5977-8070
	及川醫院	1月2日(土)・3日(日)	※必ず当日事前に電話してから受診してください	巣鴨1-40-5 おいかわメディカルモール2階	3945-9270
歯科	池袋歯科休日応急診療所	1月1日(祝)～4日(月)	午前9時～午後4時30分 ※電話予約制です	東池袋4-42-16 池袋保健所1階 あぜりあ歯科診療所内	5985-5577
薬局	池袋あうる薬局	1月1日(祝)～4日(月)	午前9時～午後9時30分	東池袋4-42-16 池袋保健所1階	3984-7540

- 都立大塚病院内「豊島文京(平日準夜間)こども救急」は、年始(1月1～4日)および土・日曜日、祝日は実施していません。
- 年始は混み合うため、電話で確認後に受診してください。
- 午前中の混雑状況により、午後の診療開始時間が遅れることがありますのでご了承ください。
- 交通障害を伴うような悪天候の場合は診療を中止させていただくことがあります。

医療機関案内

東京都保健医療情報センター

- ①医療機関案内サービス「ひまわり」(音声案内・24時間受付)
☎5272-0303 <http://www.himawari.metro.tokyo.jp/>
- ②聴覚障害者の方等専用ファクシミリ案内(24時間受付) ☎5285-8080
- ③外国語での医療情報サービス(毎日 午前9時～午後8時)
(英語、中国語、ハングル、タイ語、スペイン語による案内)
☎5285-8181

東京消防庁

- 救急相談センター(24時間受付) ☎#7119 または ☎3212-2323
- インターネットによる救急病院案内 (受診可能な救急病院をホームページで案内しています)
<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/kb/index.htm>

東京都

- 小児救急相談(電話)(平日…午後6時～翌朝8時、土・日曜日、祝日、年末年始…午前8時～翌朝8時)
☎#8000 または ☎5285-8898
- 豊島消防署 ☎3985-0119 ●池袋消防署 ☎3988-0119

新型コロナウイルス等に関する各種相談窓口

- 東京都発熱相談センター
☎5320-4592 (24時間対応)
発熱などの症状が生じた方で、かかりつけ医がいない場合や相談先に迷う場合は当センターにご相談ください。
- こころといのちの相談窓口
新型コロナウイルス感染症の拡大と生活様式の変化により、多くの方がストレスにさらされています。悩んでいる方は相談窓口をご利用ください。
・1月4日以降…健康推進課
☎3987-4174(平日 午前8時30分～午後5時)
・1月1～3日…よりそいホットライン
☎0120-279-338(24時間対応)
- 住まいに不安のある方
(収入減などで住宅を失うおそれのある方または失った方)
一人で悩まず早めにご相談ください。
・1月4日以降…くらし・しごと相談支援センター(区役所本庁舎4階)
☎4566-2454 平日 午前9時～午後4時
・1月1～3日…緊急の場合/夜間休日窓口(区役所本庁舎1階)
☎3981-1111



[お詫びと訂正] ●「広報としま」12月11日号(情報版)3面「図書館から「本の福袋」のご案内」の記事のなかで、誤りがありました。上池袋図書館の利用開始日は、1月5日(火)ではなく1月6日(水)です。お詫びして訂正します。
●「広報としま」12月21日号(情報版)1面「年末年始暮らしのガイド」の記事のなかで、誤りがありました。池袋スポーツセンターの年始の利用開始日は、1月3日(日)ではなく1月4日(月)です。お詫びして訂正します。